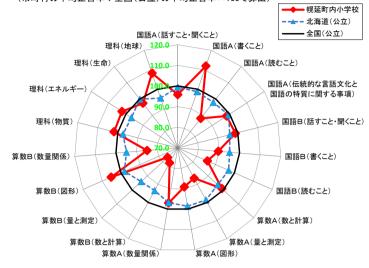
# ■幌延町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:23人)

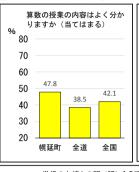
## 【教科全体の状況】

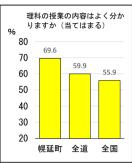
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

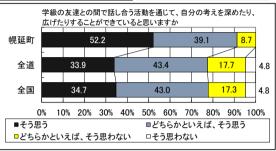
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



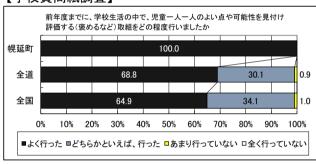
## 【児童質問紙調査】

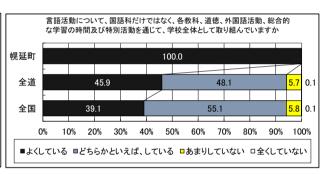






### 【学校質問紙調査】





### 【分析】

教 科	<ul><li>○ 国語Aでは、「書くこと」で全国を上回っている。</li><li>○ 算数Bでは、「図形」で全国を上回っている。</li><li>○ 理科では、「物質」「エネルギー」「地球」で全国を上回っている。</li></ul>
児童質問紙	<ul><li>○ 「算数及び理科の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li><li>○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li></ul>
学校質問紙	<ul><li>○ 全ての学校が、「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答している。</li><li>○ 全ての学校が、「前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価している」と回答している。</li></ul>

- 各学校において、児童一人一人のよい点や可能性を見付けて評価する取組を行ったことにより、個に応じたきめ細かな指導の充実が図られ、「算数及び理科の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、算数Bの「図形」及び理科の複数の領域で全国を上回ったと考えられる。
- 言語活動について、国語科だけでなく、学校 全体として取り組んだことにより、考えをまと めたり表現したりする活動の充実が図られ、 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、 自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上 回ったと考えられる。

# 【幌延町の学力向上策】

- ◎ 学力向上に向けたICT機器の整備
- ◎ 学校ごとの学力向上プランの作成
- ◎ 標準学力検査、知能検査、Q-Uの実施
- ◎ ティーム・ティーチングや習熟度別学習、個別学習など、指導体制の充実
- ◎ チャレンジテストや問題集を活用した基礎的・基本的な内容の確実な定着
- ◎ 公開授業研究会の開催など、町内の学校が一体となった授業改善の取組推進

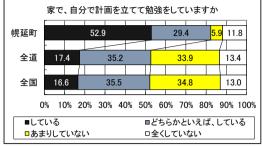
# ■幌延町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:17人)

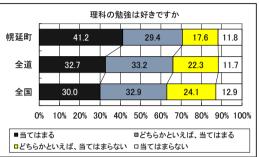
#### 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

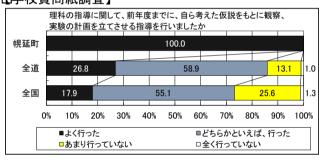
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出) 幌延町内中学校 - <del>- - - - 北</del>海道(公立) 国語A(話すこと・聞くこと) 全国(公立) 理科(地学的領域) 110.0 国語A(書くこと) 理科(生物的領域) 国語A(読むこと) 国語A(伝統的な言語文化と 理科(化学的領域) 国語の特質に関する事項) 理科(物理的領域) 国語B(話すこと・聞くこと) 数学B(資料の活用) 国語B(書くこと) 数学B(関数) 国語B(読むこと) 国語B(伝統的な言語文化と国語 数学B(図形) の特質に関する事項) 数学B(数と式) , 数学A(数と式) 数学A(資料の活用) 数学A(図形) 数学A(関数)

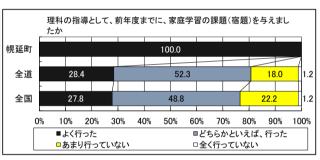
### 【生徒質問紙調查】





# ①学校質問紙調査】





# 【分析】

教 科	0	国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 理科では、「物理的領域」「化学的領域」で全国及び全道を上回っている。
生徒質問紙	0	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。
	0	「理科の勉強は好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	0	理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題を与えている。
	0	理科の指導に関して、前年度までに、自ら考えた 仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる指導 を行っている。

- 理科の指導に関して、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる指導を行ったことにより、生徒が学習の見通しをもって主体的に学習に取り組み、「理科の勉強が好き」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、理科の「物理的領域」「化学的領域」で全国及び全道を上回ったと考えらえる。
- 理科の指導として、家庭学習の課題を与えたことにより、理科の学習内容を定着させる取組の充実が図られるとともに、「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【幌延町の学力向上策】

- ◎ 学力向上に向けたICT機器の整備
- ◎ 学校ごとの学力向上プランの作成
- ◎ 放課後学習など学習機会の確保と学習支援の充実
- ◎ チャレンジテストや問題集を活用した基礎的・基本的な内容の確実な定着
- ◎ 標準学力検査、知能検査、進路適性検査の実施
- ◎ 公開授業研究会の開催など、町内の学校が一体となった授業改善の取組推進